

第 44 回同期ゴルフコンパ結果報告 (5月14日)

小宮山健一 (3組)

昨年10月予定していた同期コンペは悪天候のため、今春に順延されました。

5月14日(水)、サニーCC(佐久市協和)に12名が参集しました。数日前までは14名の参加が予定されていましたが、2名の欠席が出ました。

今回の主幹事は前回優勝の増澤賢一君(9組)です。当日は好天に恵まれて、爽やかな高原ゴルフを楽しむことができました。結果、ほぼ全員がグロス(GR)100を切り、新ペリア(ダブルペリア)でのネット(NT)スコアは70台と好成績でした。

優勝は福澤源一郎君(11組)がGR 91、NT 69.4

準優勝は尾和三義君(7組)でGR 87、NT 73.8、尾和君のスコア87はベスグロ

本コンペの歴史を振り返って、上原昇君(2組)が2013年作成した成績表を眺めてみました。第1回は関東での大会(2004年10月、こだまGC(埼玉県児玉郡)11名参加)となっていますが、20年以上前のこととなります。初回から今回まで一度でも参加された人は約60名を数えます。現在は案内するメンバーは30名で、参加するのは約半分の15名程度となっています。これからも健康なゴルフライフを同期の仲間と楽しみたいと願っています。



前列左から中澤、柄澤、荻原、丸山、柳澤秀樹、尾和、
後列左から香山、柳澤英明、福澤、安川、小宮山、増澤

見事優勝した福澤君から喜びのコメントが届いています。

「同期コンペの優勝は初めてで、うれしく思っております。前半 5 ホールで 10 打も余計に打ち、同伴のメンバーから「楽しくいきましょう」と慰められながらのラウンドでしたが、その後の 4 ホールで、バーディ 2 つ、パー 2 つと挽回し、思い出に残る優勝でした。今もわずかですがリンゴとブドウの栽培をしていて、毎日畑仕事に精を出しています。そのおかげか、身体に悪いところもなく、筋力もあまり低下していないのか、ドライバーはそこそこ飛びます。

今後も農作業の合間を見つけながら、ゴルフを続けたいと思っています。

幹事になりましたので、今回は 10 月開催予定で、大勢の皆さんの参加を希望しています。」

以下、増澤幹事からの報告とお礼のメッセージです。

「65 期ゴルフコンペ優勝者の栄冠の証として長い間、持ち回りしてきました優勝記念カップは、今回の参加者の中で優勝回数が一番多かった小宮山健一君に今後保存していただくことになりました。カップを寄贈いただきました青松英和君（8 組）、有難うございます。」

（編集者より）

優勝カップが寄贈されたのは、青松君が全日本遊技事業協同組合連合会理事長に就任したことを祝うコンペでした。その時の様子が H P で見る事が出来ます。

（2012 年 10 月 15 日付）

https://ueda65ki.sakura.ne.jp/NEWS/Rijichouhai_GOLF121015.pdf

関東と地元が一緒になってコンペを行なったのは第 3 回からで、記録を見ると、2006 年 11 月、ツインレイクス CC（群馬県藤岡市）で開催、関東から 12 名、地元から 11 名が参加しています。この報告も H P のアーカイブスに記載されています。（2006 年 11 月 23 日付）

（2025 年 5 月 16 日記）

以上